



## 第17回女子ハンドボールアジア選手権 戦況連絡票



開催日	2018年 12月 1日 土曜日	試合コード	
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	八代市総合体育館

結果	A	スコア				B
	イラン	26	前半	41	カザフスタン	
			12-18			
			後半			
			14-23			
			第一延長前半			
			—			
			第一延長後半			
			—			
			第二延長前半			
—						
第二延長後半						
—						
7m c						
—						
—						
IRI				KAZ		

戦況	見出し	
	前半	<p>イランのスローオフで試合開始。イランは早い仕掛けからテンポよく得点を重ねる。一方カザフスタンは開始からダブルポストで対抗し、一進一退の攻防が続く。開始から7分6-5でカザフスタン1点リードで、両者一步も譲らない展開となった。カザフスタンはBPの個人技でミドル、カットインと点数をとるが、イランもサイドの思い切りのよいサイドで対抗し食い下がる。20分を過ぎ、13-9とカザフスタンが4点リードするが、イランはGKの堅守もあり速攻につなぐが、決定力不足から点を詰めるに至らない。一方カザフスタンは落ち着いて守り、相手のミスを見逃さず速攻で点差を広げていく。7mTの連続失敗などもあったが、カザフスタンがNo.9、No.10の個人技、No.96、No.4の速攻などで得点を重ね、18-12の6点差で前半を折り返した。</p>
後半	<p>後半、退場により一人少ない状況でスタートしたカザフスタンであったが、No.3の3連続得点で一気に引き離しにかかる。イランもNo.70のミドルなどで食い下がる。その後イランは二人退場となり、厳しい状況を迎えるが、何とかしのぎ、No.96のカットインなどで追い上げムードを作る。16分28-22の6点差とし、後半開始の点差に戻した。18分過ぎ一人少ないカザフスタンは、No.3のミドル、No.9のステップ等、個人技で得点を伸ばし33-23の10点差とする。イランはチームタイムアウトをとり、流れを変えようとするが、人数が戻ったカザフスタンはBP同士の連携がとれ、確実に得点を伸ばす。イランもNo.96の思い切りのいいサイド攻撃で得点するが、点差を縮めるには至らない。残り5分を切り、カザフスタンが速攻ミドルと得点を伸ばし、40点の大台に乗せ試合を決定づけた。地力に勝るカザフスタンが41-26で予選リーグ2勝目を挙げた。</p>	

戦況報告書作成者	光永 和之
----------	-------

For Iran, this is the first game in the tournament. Their right wing Rajabi scored first goal against Kazakfstan. She got 3 goals until 5minites (4:2). But after that, Iran made some mistakes and Kazakfstan succeeded fast breaks. The first period finished Kazakfstan's lead (19:12).

In the second half, Iran slowly lost concentration over 10minites. After they got 22nd goal at 13minites, they had to wait 8minites to score their 23rd goal (35:23). Finally Kazakfstan won the second match (41:26).